

# 高松市立山田中学校 道徳便り 2019

# 11月

YMF が終わりました。本年度もたくさんの方に来ていただき、ありがとうございます。日々の練習の成果をご覧いただけたと思います。山田中学校の秋と言えば、YMF です。道徳科でも、10月の道徳の週のテーマを「藍（なかま）」として、集団の力を高めるために、人との関わり方について学習をしました。そして、一人一人の大切さを感じられるよう、YMF への思いをパズルのピースに書き、ジグソーパズルを完成させました。ジグソーパズルの写真は校舎とマスコットキャラクターのグリ太郎です。



## 1年生 内容項目 集団生活の充実 資料名「はじめての伴奏」

合唱コンクールの練習をする生徒たちの物語を通して、お互いの役割や能力を尊重し、協力し合うことの大切さについて考え、自分たちの学校生活と照らし合わせて、よりよい学校生活を送るために各自ができることを考えました。

## 2年生 内容項目 相互理解・寛容 資料名「ジコチュウ」

クラスメートの言動を自己中心的だと誤解した生徒の物語を通して、考えや立場の違いを尊重し合うためにどんなことが大切なのかを考えることで、相手のことを考え、寛容な気持ちで接するために必要な言動について学びました。

## 3年生 内容項目 集団生活の充実 資料名「巣立ちの歌が聞こえる」

卒業式を前に自分たちの学校を意識し、自主的に校舎を掃除したり修理したりした生徒たちの物語を通して、一人の力が全体に大きな影響を与えることを学び、自分たちは集団生活を充実させるためにどうすれば良いかを考えました。

みんなの中心となり声をだして、YMF を迎えたいです。

クラスのために大きな声で歌う。

クラスみんなで1つになって楽しく歌う。

みんなが歌いやすい伴奏ができるようにする。

自分達にとって最後の YMF なので、自分達にも後輩の人達にも思い出に残るような YMF にする。

次世代に繋がるように一生懸命歌う！

ソプラノリーダーとしてみんなを引っばっていきたい。

それぞれの思いを歌声にのせて

みんなで心をひとつにして最高の演奏にする、

中学校最後の YMF だから、みんなと協力して良い結果を残せるようにする。

リズムをとりやすい指揮をした

まじめに練習している人のことを考えて、自分も積極的に練習する。

みんなで心をひとつにして最高の合唱をつくりあげる。

各クラスで完成したジグソーパズルの土台を工夫して、オリジナリティあふれる掲示物に仕上げていました。各クラスの掲示物は、YMF 終了後もクラスの団結の証として学級に掲示しています。

ご意見欄

お名前

